

令和4年度第1回行財政改革懇話会(10月24日開催)資料「新沖縄県行政運営プログラム(仮称)【素案】」からの修正・変更の概要

1. プログラム全般について、説明文や取組内容・表現等を精査し、必要に応じて所要の修正を行った。
2. 懇話会意見を受け、各実施項目の成果指標・活動指標等の妥当性などについて再検討を行い、必要に応じて所要の修正を行った。
3. 実施項目1「情報の伝わり方を重視した広報の確立」について、基準値、目標値を設定(17ページ)
4. 実施項目13「県単補助金の見直し」について、目標値を設定し「見直し一覧」を追加(38～46ページ)
5. 実施項目19「組織の見直し及び定員の適正な管理」について、目標値を設定(55ページ)
6. 実施項目20「公社等への適切な指導及び支援内容等の公表」について、目標値を設定し、「公社等派遣職員人的管理表(令和5～8年度)」を追加(56～60ページ)
7. 実施項目23「教育委員会における働き方改革・女性活躍推進と職場環境の整備」について、取組項目「メンタルヘルス対策の実施」の取組内容、成果指標を設定(65ページ)
8. 「参考資料編」、「用語解説編」を追加(69ページ以降)

No.	箇所・実施項目名等	変更箇所	変更内容	【素案】ページ
1	Ⅲ 具体的な取組内容 方針2-2 (15ページ)	9～14行目の文章	<p>修正前:また、県民満足度の高い行政サービスを迅速かつ的確に提供するとともに、SDGsの目標5「ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う」のターゲットで示される「女性の能力強化促進」達成に向け、課題を正確に把握し、施策等を推進することができる職員の育成と、公務能率向上のための仕事と生活の両立支援、健康で働きやすい職場環境の整備、法令遵守の徹底等に取り組む必要があります。</p> <p>修正後:また、県民満足度の高い行政サービスを迅速かつ的確に提供するとともに、SDGsの目標5「ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う」のターゲットで示される「女性の能力強化促進」達成に向け<u>職場づくりに取り組むとともに</u>、課題を正確に把握し、施策等を推進することができる職員の育成と、公務能率向上のための仕事と生活の両立支援、健康で働きやすい職場環境の整備、法令遵守の徹底等に取り組む必要があります。</p>	<p>懇話会での意見「9～14行目の文章は何を伝えたいのか分からない。県民向けの平易な文章にしてほしい。」を踏まえ、修正。</p> <p>15ページ</p>

No.	箇所・実施項目名等	変更箇所	変更内容		【素案】ページ
2	実施項目1 情報の伝わり方を重視した広報の確立 【広報課】 (17ページ)	「調整中」等としていた取組項目1の基準値・目標値	<p>・基準値を「確認中」から「－」に修正。</p> <p>・「年度ごとの目標値」 修正前:「調整中」 修正後: R5年度=「HPシステム改修」 R6～R8年度=「システム改修後のHPにより、<u>診断し「基準値」「目標値」を設定</u>」</p>	<p>令和5年度にHP(ホームページ)システムの改修を予定していることから、「基準値」が「目標値」とかけ離れたものにならないために、「基準値」を改修後のHPにより設定し、後年の「目標値」を定めることとし修正する。</p>	17ページ
3	実施項目2 オープンデータ利活用に向けたデータの充実 【デジタル社会推進課】 (18ページ)	成果指標2の成果指標名、年度ごとの目標値	<p>成果指標2の名称 修正前: CSV等の機械判読性の高いファイル形式によるデータの新規公開件数</p> <p>修正後: CSV等の機械判読性の高いファイル形式によるデータの新規公開件数(<u>累計</u>)</p> <p>※年度ごとの目標値も累計で表示 修正前: R5=20件、R6=20件、R7=20件… 修正後: R5=20件、<u>R6=40件</u>、<u>R7=60件</u>…</p>	<p>成果指標2については、各年度に新規公開したデータ数とした場合、取組全体の成果がわかりにくいことから、各年度の公開件数ではなく公開件数の累計で示すこととし、それに併せて成果指標名も変更する。</p>	18ページ
4	実施項目4 電子申請手続の拡充 【情報基盤整備課】 (20ページ)	「主な課題」の「県電子申請システム」の文言	<p>修正前: 現行の県電子申請システムで手続が行えないものがあります。</p> <p>修正前: 現行の<u>沖縄県電子申請サービス</u>で手続が行えないものがあります。</p>	<p>行政手続のオンライン化など県民向けのサービスとしての意味がある場合に「(沖縄県)電子申請サービス」と記載し、システム自体の構築に関する場合には「電子申請システム」と使い分けを行うことにした。</p>	20ページ

No.	箇所・実施項目名等	変更箇所	変更内容		【素案】ページ	
5	実施項目6 多様な働き方に対応した職場環境基盤整備 【情報基盤整備課・管財課】 (23、24ページ)	成果指標4の「R5年度目標値」中の「導入に向けた環境整備」の文言	「 <u>導入整備の検討</u> 」に改める。		【管財課】 システムの比較を行い、導入検討を行う予定のため、成果指標の文言を修正する。	23ページ
6	実施項目13 県単補助金の見直し 【財政課】 (38～46ページ)	【活動指標】 終期設定に伴う廃止〇〇件 【成果指標】 補助金等の見直しによる予算確保額	以下のとおり修正。 【活動指標】 補助金等の見直し(廃止、終期設定、縮小)の <u>進捗確認1回</u> 【成果指標】 補助金等の見直し(<u>廃止、終期設定に伴う廃止</u>)の <u>実施件数</u> <u>※併せて件数の追記と「見直し一覧」を添付</u>		「量」の削減に重点を置いたこれまでの取組から「質」の高い行政サービスの充実に方向性を見直し取り組んでいることを明確にするとともに、改善度合いを成果指標にした方がよいとの委員の御提案も踏まえて、県民へ取組の進捗状況をよりわかり易くするために修正。	38ページ
7	実施項目15 特別会計事業の適正な運営 【行政管理課】 (48、49ページ)	・具体的な取組の2「中期見通し」の改定・公表 ・特別会計事業一覧	・「 <u>母子父子寡婦福祉資金特別会計</u> 」を追加 ・R5年度及びR8年度の活動指標である会計数を修正(修正前=3会計、修正後= <u>4会計</u>) ・「母子父子寡婦福祉資金特別会計」の取組内容を「 <u>未収金の解消</u> 」における解消策の実行から、「 <u>「中期見通し」の改定・公表</u> 」に改める。		「母子父子寡婦福祉資金特別会計」について、沖縄県行政運営プログラム(前プログラム)では実施項目「未収金の解消」で取り組んでいたが、未収金の額が減少したことから、新沖縄県行政運営プログラム(仮称)では取組を変更し、実施項目15「特別会計の適正な運営」において取り組むこととする。	40ページ
8	実施項目16 県立病院の経営強化 【病院事業経営課】 (51ページ)	成果指標の基準値	成果指標の基準値について、脚注「 <u>※2「基準値」と「年度ごとの目標値」の乖離の理由</u> 」を挿入 ※以下の理由を挿入 「 <u>令和5年度以降は、新型コロナウイルス感染症対応に係る病床確保補助金(以下「病床確保補助金」という。)等の特殊要因のはく落、一般病床稼働率の向上等を見込んでいるため(基準値には、病床確保補助金が包含されている)。</u> 」		総務省の公立病院経営強化ガイドラインに基づく次期経営計画と同じ指標を採用しているため成果指標等について特に修正は無いが、基準値がコロナによる影響を受けている額のため、脚注を挿入し、基準値と目標値の差について補足説明。	43ページ

No.	箇所・実施項目名等	変更箇所	変更内容		【素案】ページ
9	実施項目17 PPP/PFIの推進 【行政管理課・企画調整課・管財課】 (52ページ)	指定管理者制度に係る取組内容・期間・成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容を「事業実施状況についてモニタリングを行い、その効果を検証」から「指定管理者制度の適正な運用のためのモニタリング制度の見直し」に改める。 取組期間をR8年度からR6年度までに短縮。 達成目標から「多様な県民ニーズに対応したサービスの質の向上」を削除 成果指標を削除 	<p>【行政管理課】 今回のモニタリング制度の見直しは前回と性質が異なること及び懇話会委員の指摘を踏まえ、見直し後の検証期間は含めず、取組期間を1年に改めることとする。 また、検証期間を設けないこと、今回のモニタリング制度の見直しと利用者満足度は直接的に連動しないことから、成果指標を削除することとする。</p>	44ページ
10	実施項目18 ふるさと納税制度を利用したクラウドファンディングの推進 【行政管理課】 (53ページ)	「具体的な取組」の取組項目1「個人からの寄附金」及び取組項目2「法人からの寄附金」	個人・法人の取組を 統合	本取組は、クラウドファンディングの制度設計から、取組を着実に推進し、事業成果への関心向上を主な目的としており、個人寄附金・法人寄附金ともに活用した事業件数を成果指標としていることから、それぞれの取組(活動指標含む)・成果指標を統合し、一本化することで目標をより明確化する。(成果指標は個人・法人で検討していた件数の合算)	45ページ
11	実施項目19 組織の見直し及び定員の適正な管理 【行政管理課】 (54、55ページ)	「調整中」としていた成果指標の目標値など	庁内調整後の結果を反映	数値は今後の調整内容により再度変更の可能性はある。	46、47ページ
12	実施項目20 公社等への適切な指導及び支援内容等の公表 【行政管理課】 (56～60ページ)	「調整中」としていた成果指標の目標値など	庁内調整後の結果を反映 併せて公社等外郭団体の派遣職員人的管理表、団体一覧を添付	数値は今後の調整内容により再度変更の可能性はある。	48ページ

No.	箇所・実施項目名等	変更箇所	変更内容		【素案】ページ
13	実施項目21 働き方改革・女性活躍促進と研修等を活用した人材育成【人事課】 (61、62ページ)	青果指標4-1 研修後の職員アンケート結果 (能力や意欲の向上)	成果指標について、割合のみ記載していたところを、回答数も併記して記載。指標の母数は、R3、R4の研修計画の平均値(3,349名)。 R5年度:93.2% <u>(3,122名)</u> R6年度:93.8% <u>(3,142名)</u> R7年度:94.4% <u>(3,162名)</u> R8年度:95.0% <u>(3,182名)</u>	懇話会委員より、前プランの実績総括に対して「割合のみではなく、回答数も記載した方がよいのではないか」との指摘を受け、回答数を併記した。	52、53ページ
14	実施項目23 教育委員会における働き方改革・女性活躍推進と職場環境の整備【教育庁総務課・学校人事課】 (64、65ページ)	・「取組内容」、「取組による効果」 ・取組項目6「メンタルヘルス対策の実施」関係箇所 (活動指標、成果指標)	・「取組内容」 修正前:年次有給休暇の取得促進等に取り組むとともに、管理職への女性職員の積極的な登用や多様なポストへの配置 修正後:年次有給休暇の取得促進、 <u>管理職への女性職員の積極的な登用や多様なポストへの配置等に取り組むとともに</u> ・「取組の効果」 <u>「職員が心身ともに健康で」</u> の文言を追加 ・取組項目6(メンタルヘルス対策の実施)の活動指標に、①保健だより(月1回発行)において特集による周知を追加する。 ・成果指標4(公立小・中学校教員の正規率)を追加	文言修正により分かりやすい表現とした。 職員の職務遂行能力の維持・向上を図るために、メンタルヘルス対策をさらに強化し、取り組むこととする。 教職員の数なども働き方改革に資する成果指標として取り組み、取組の効果を確実に評価できるようにした。	55、56ページ

No.	箇所・実施項目名等	変更箇所	変更内容		【素案】 ページ
15	実施項目24 内部統制機能の強化 【行政管理課】 (66ページ)	「具体的な取組」、「成果指標名」など	<p>具体的な取組1の活動指標 修正前：評価等の実施 年1回 修正後：<u>内部統制評価等の実施(評価報告書の作成、議会提出、県民への公表)</u>年1回</p> <p>成果指標名1 修正前：内部統制評価における重大な不備の低減 修正後：内部統制評価における重大な不備数<u>(特に県及び県民に社会的・経済的不利益を生じさせることが懸念される不備)</u></p> <p>※その他文言の追加等</p>	<p>委員からの事前質問で指摘された点(取組の期間、「他任命権者」「重大な不備」の意味など)及びその他文言追加により分かりやすい表現とした。</p>	57ページ
16	「参考資料編」、「用語解説編」 (69ページ～)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種設置要綱を追加 ・用語解説の追加 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・前プログラム同様、参考となる規定等を添付 ・前プログラム同様、専門用語等の解説編を添付 	—